



庄原自治振興区だより

第 147 号 平成 31 年 1 月 21 日発行

〒727-0013
庄原市西本町二丁目 17 番 15 号
TEL/FAX
(0824) 72-3777

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

区民の皆さまには、日頃より本区の諸活動・各自治会活動にご参加ご協力をいただき大変ありがとうございます。昨年計画していた本区の事業は、関連事業の「敬老祝賀会」が大雨警報発令でやむなく中止、役員の「先進地視察研修」は、山口県大島大橋への貨物船衝突事故のため中止した以外は、盛会裡に終えることが出来ました。



しかしながら、大阪・北海道の地震や、地球温暖化に起因するのか、夏の「命に危険がある暑さ」が続いた猛暑・豪雨災害や台風など、自然災害の多発した年でした。中でも、数十年に一度と言われる西日本豪雨は、近隣の各地に多数の死者と家屋損壊の被害をもたらしました。本区の中では大きな被災報告は受けていませんが、避難勧告・指示発令により、5度の避難所開設もありました。ご親族など被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げ、一日も早い復旧・復興を願っております。

新年を迎え、これまでに取り組んできた数々の重点事業はもとより、熱望していた「振興センター建設・改修」計画の進展を注視し、又、本部・各自治会自主防災会を通じて防災・減災への取り組みに力を注ぎたいと思っています。引き続き区民の皆さまのご理解ご協力をお願い申し上げます。

今年が皆さまにとって穏やかで幸多い年になりますよう祈念して新年のご挨拶といたします。

庄原自治振興区 区長 増田 敏明

平成 30 年度 福祉関連団体合同研修会

— 福祉 3 団体共催 —

12 月 6 日(木)ふれあいセンターコパリホールで、庄原地区民生委員・児童委員協議会、庄原地区ひとり暮らし高齢者等巡回相談員連絡協議会庄原支部、庄原自治振興区共催の合同研修会に各団体合計 57 名が参加しました。



増田区長の開会のあいさつ、本区滝口事務局長による、本年 7 月豪雨時「避難所開設経過」の基調報告に続いて、「地域における避難状況と問題点について」を討議の柱に、参加者が 9 グループに分かれてワークショップを行い、各グループのまとめ発表で問題点の共有などを図った。



合同研修会のまとめでは、民生委員・児童委員協議会三上会長による報告で閉会しました。



平成 30 年度 全国統一防火標語

「忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認」



第 9 回役員会報告

(12 月 18 日)協議事項等は以下の通りです。

- (1) 第 12 回「活動報告・作品展」結果について
 - ・参加団体・・・62 団体(昨年同じ)、振興区自主事業 8 点、がん検診キャンペーン(3 公衛推)
 - ・新規事業・・・・・・・・トラック市場、カラオケ自慢、卵のつかみ取り(無料)
 - ・参加者など・・・・・・・・チラシ 500 枚配布、うどん 280 食、お茶席 300 杯、卵 1,000 個
- (2) 第 11 回のろし祭り結果について「ゆうしゃいん コアハウス(旧名称 福業用地)」
 - ・伝令飛脚出発式・・・・・・・・藤谷連合会長より指令書配布、ほら貝の合図で一斉スタート
 - ・のろし会場・・・・・・・・永末太鼓、豚汁、ぜんざい、焼き餅、子ども宝くじ、のろし解説
- (3) 自治会活動報告・・・・・・・・次回は西中自治会

— 庄原書道教室 —

庄原自治振興区 専門部会の紹介 ⑨

私達、庄原書道教室のメンバーは、毎週木曜日 9時半から 12時まで講師の指導のもと、書道の練習をしています。

会員の皆様は一線を退かれて、余暇を有意義に楽しく過すために練習に励んでいます。

活動日	毎週木曜日
時間	9時30分～12時
場所	庄原自治振興センター 談話室
問い合わせ	庄原自治振興区 72-3777



駅前を綺麗に、そして日帰り旅行など

— 大歳上自治会 —

11月17日(土)、パンジー30ポットを13プランターに植えるとともに、駅前広場を清掃し、駅舎乗客待合室でパンとコーヒーを頂き、ワイワイガヤガヤ楽しく過ごしました。

11月18日(日)、17名が迎いのマイクロバスで、西城町道後山温泉“すずらんの湯”へ。美味しい食事を頂きながらの賑やかな交流会。帰りには小奴可のリンゴ園に寄り、甘いシャキシヤキしたリンゴをバリバリ試食、沢山のリンゴを買って帰りました。

11月25日(日)、カープ応援隊の一環として中村捕手・山口投手・永井外野手と交流しました。



災害に備えて

— 東上自治会 —

私たちは、自主防災会で会員全世帯に補助金を活用し、“非常持出袋”を配布しています。

6月15日(金)には紅屋会館で18時から19時30分まで、出前トークを活用し「初期消火の必要性」「正しい110番通報」を、市及び庄原消防署の方からためになるお話を聞きました。

その後、消防署の指導のもと12名が緊張感を伴いながら“消火訓練”を行いました。

子ども会と秋の催し — 西県営住宅自治会 —

我が自治会の子ども会員数は少数ですが、7月に“ボウリング大会を、11月には“しまね海洋館アクアス”に行き、12月には“クリスマス会”3月には“六年生を送る会”を行い、精一杯ガンバッテいるようです。また、今年は集会所で『秋の催し』と題して親睦会を行いました。

準備から始まり、チビっ子も受付で協力をするなど、皆さん雑談で和気あいあいと楽しみ、最後にビンゴゲームで締めくくりました。



川手中自治会『四ツ葉サロン』活動



この四ツ葉サロンを6年前立ち上げ、毎月第1、第3の月曜日に13:00より集まり、サロンの歌(かえ詩)に始まり童謡の合唱、ワインで乾杯をして放談、そしてゲーム・能トレ、スポーツ吹き矢も取り入れ、その日を楽しく過ごしてもらっています。

それも川手中自治会の通い合う小さな地域の誇りであり、財産としてもっともっと永く継続したいと思っています。



紅葉の吾妻山を満喫！

— 自治会長OBひつじ会 —

10月31日(水)、第8回自治会長OBひつじ会は、紅葉の吾妻山ロッジで食事会を開催しました。ひつじ会はH27年に退任した自治会長が主体となってOB会を結成し、名称をひつじ年にちなんで“ひつじ会”としました。以来、春と秋の年2回、庄原市近辺の景勝地で、食事とお酒で放談会を行っています。秋は、発足後連続して吾妻山の紅葉を楽しみながら、それぞれの近況・時節のニュース・昔話に花を咲かせるなど、半年ぶりの再会を楽しんでいます。

ゆっくり楽しんだ後は記念写真に納まり、次の会を楽しみにお開きです。



メリークリスマス サンタさん ありがとう

— 永末保育所 —

12月21日(金)に、クリスマス会を行いました。年長組の子がキャンドルサービスをし、みんなでクリスマスソングを歌っていると、どこからともなく鈴の音が聞こえてきました。そして、サンタさんが登場!! サンタさんに会うことを待ち望んでいた子どもたちは、大喜び!! サンタさんは、子どもたちの質問に、とても丁寧に応えてくださったり、一緒に『ジングルベル』のダンスをしたり、一人一人にプレゼントも渡



待ってたよ、サンタさん!

— 庄原保育所 —

12月25日(火)、庄原保育所の赤い屋根の遊戯室に、サンタさんがやってきました。みんなでクリスマス会をしていたら、どこからか鈴の音が聞こえて、舞台のカーテンを開けると、サンタさんが二人いました。みんなは「サンタさん」と呼びかけて、手を振って大喜びして、大きな声で「赤鼻のトナカイ」の歌をプレゼントすると、サンタさんはみんなにプレゼントを配って、写真を撮りました。みんなは



楽しいクリスマス会!

— 庄原幼稚園 —

12月21日(金)は待ち遠しかったクリスマス会です。よいこの園児たちは2階の仲良し広場に集まって、「園長サンタッ太」からプレゼントに「イリコ」をもらい、サンタッ太さんの好きな果物は?と聞くと「赤色の・・?」、みんなは「イチゴ?」と聞くと「アップー(りんご)」と答えて、ステージの幕が下りて帰っていききました。みんなは、もう終わりかな?と残念そうでしたが、遠くでシャンシャンと鈴の音が聞こえて、テラスのガラス戸がスルスルッと開くと、そこには本物のサンタさんが立っていました。みんなはプレゼントのお礼に、「きよしこの夜・赤鼻のトナカイ」を、元気一ぱい歌って楽しい・楽しいクリスマス会を過ごし、給食ではプレゼントの美味しいイリコを食べました。



2月の振興区主催行事予定



- | | |
|--------------------------------|--------|
| 9日(土) 子ども将棋教室 | 9:30~ |
| 12日(火) 理事会・総務企画室合同会議 | 13:30~ |
| 16日(土) 子ども将棋教室 | 9:30~ |
| 19日(火) 環境美化・防犯パトロール | 9:00~ |
| (石丸・柳原・西県営住宅・大歳県営住宅
の各自治会長) | |
| 26日(火) 役員会 | 14:30~ |
| 26日(火) 自治振興区防犯研修会 | 16:30~ |
| | 16:00~ |
- ・毎週1回 青少協防犯声掛けパトロール

編集後記

昨年の7月西日本豪雨災害を教訓に開催された福祉関連団体合同研修会では、具体的な防災計画の必要性を感じました。

また、住宅火災の多いシーズンになり、逃げ遅れによる多くの人命が失われています。住宅用火災報知器の設置が消防法により義務付けられていますが、本区内1,969世帯で設置状況を調査しましたところ、設置率80%でした。100%設置をめざすとともに、設置していても定期的にボタンを押して(又は紐を引いて)作動確認が必要です。

F 記